



第4回 JBCF しゅうなんクリテリウム

TECHNICAL GUIDE BOOK



大会実施概要

OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20191008

- ◆開催日 2019年10月12日(土)
- ◆開催地 周南緑地運動公園内特設コース
- ◆主催 JBCF(一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟)/山口県自転車競技連盟
- ◆共催 周南市
- ◆後援 山口県/(公財)山口県体育協会
- ◆協力 萌えサミ実行委員会 / (公財)周南市体育協会 / (一財)周南市観光コンベンション協会
- ◆ツアー協賛 (株)シマノ/シマノセールス(株)/(株)あさひ/江崎グリコ(株)/
(株)ちゃりカンパニー / パナソニックサイクルテック(株) / (一社)自転車協会
- ◆特別協賛 株式会社シマヤ / モントロー洋菓子店

1.スケジュール

内 容	開始 - 終了	場 所
10月12日(土)		
駐車場オープン	7:00	
試走	8:00 - 8:50	コース
ライセンスコントロール	7:20 - 8:00	受付テント
マネージャーミーティング	7:50 - 8:00	競技本部前
一般の部 受付	8:00 - 10:00	競技本部前
一般の部 競技	9:00 - 11:00	コース
E3 (1.2 × 14周 = 16.8 km)	11:30 - 12:00	コース
E2 (1.2 × 20周 = 24km)	12:00 - 12:40	コース
F (1.2 × 20周 = 24km)	12:40 - 13:20	コース
E1 (1.2 × 27周 = 32.4km)	13:20 - 14:20	コース
表彰式	競技終了後	

- ・スケジュール及び競技内容は変更する場合があります。
- ・予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがあります。この場合参加料は返金いたしません。

2.競技内容

クラス	周回数	コース周長	距離	レイティング
E1	27	1.2km	32.4km	Cr
E2	20	1.2km	24.0km	Cr-2
E3	14	1.2km	16.8km	Cr-3
F	20	1.2km	24.0km	Cr-3

- ※本大会は個人及びチームの年間総合ランキング対象大会です。
- ※運営規程および上記のレース格付に基づきポイントを付与します。

3.競技規則

日本自転車競技連盟の競技規則集、『JBCF2019 競技運営規定JET/JFT/JYT』の最新版、大会特別規則により運営いたします。

『JCF競技規則集』

<http://jcf.or.jp/road/rule/>

『JBCF2019 競技運営規定JET/JFT/JYT』（JBCFサイト内）

<http://www.jbcf.or.jp/membership/guide.html>

- (1)ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着してください。
- (2)ボディゼッケンを緊急の際に使用するのでJET/JFT/JYT運営規定第6節(救護)を参照ください。
- (3)ジュニア、ユースの選手のギア比規制は、JCFの競技規則に準じます。
- (4)重量を調整する目的の付加物は認めません。

4.その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時間、表彰式開始時間は、変更の可能性があるので注意してください。
- (2) 会場周辺の道路を走行される場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動してください。
- (3) スケジュール及び競技内容は変更する場合があります。
- (4) 土日両日参加する選手は「フレームプレート」「ボディゼッケン」「計測タグ」は同じものを使用します。
- (5) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に事業部（race@jbcf.or.jp）までメールしてください。
- (6) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがあります。この場合参加料は返金いたしません。

【山口県自転車競技連盟 内 JBCF山口大会 事業部：080-6327-9036】

※緊急の際におかけください。大会会場でのみの使用となります。

5.コミッセール

レースディレクター : 山崎 隆明
チーフコミッセール : 河賀 敦
コミッセールパネル : 河賀 敦、多田野 和輝、田谷 善治

6.会場(詳細一覧)

【開催地】 周南緑地運動公園内特設コース(1周約1.2km)
山口県周南市大字徳山10405-1 周南緑地運動公園

会場への交通案内

※車での来場

山陽自動車道 徳山東ICから約6分(約3.2km)

※公共交通機関での来場

JR山陽本線・櫛ヶ浜駅下車、タクシーで約7分(2.6km)

JR山陽新幹線・徳山駅下車、タクシーで約10分(4.0km)

【大会本部】

OFFICIAL ZONE S/F付近 競技本部テント (参照：P.6 MAP②)

【ライセンスコントロール】

OFFICIAL ZONE S/F付近 受付テント (参照：P.6 MAP②)

クラス	場所	時刻
E1、E2、E3	OFFICIAL ZONE 受付テント	7:20 - 8:00
F	OFFICIAL ZONE 受付テント	7:20 - 8:00

【チームアテンダント・ライセンスコントロール】

OFFICIAL ZONE S/F付近 競技本部テント付近 (参照：P.6 MAP②)

※マネージャーズミーティング開始の10分前からミーティング開始時刻まで

【マネージャーズミーティング】

OFFICIAL ZONE S/F付近 競技本部テント前 (参照：P.6 MAP②)

クラス	場所	時刻
E1、E2、E3	OFFICIAL ZONE 競技本部テント前	7:50 - 8:00
F	OFFICIAL ZONE 競技本部テント前	7:50 - 8:00

【役員ミーティング】

OFFICIAL ZONE S/F付近 競技本部テント前 (参照：P.6 MAP②)

対象	場所	時刻
競技役員	OFFICIAL ZONE 競技本部テント前	8:00 - 8:20

【選手・観戦者駐車場】

周南緑地運動公園

山口県周南市大字徳山10405-1

・①補助陸上競技場(北側) (参照：P.7 MAP③)

・②周南市水泳場駐車場(南側) (参照：P.7 MAP③)

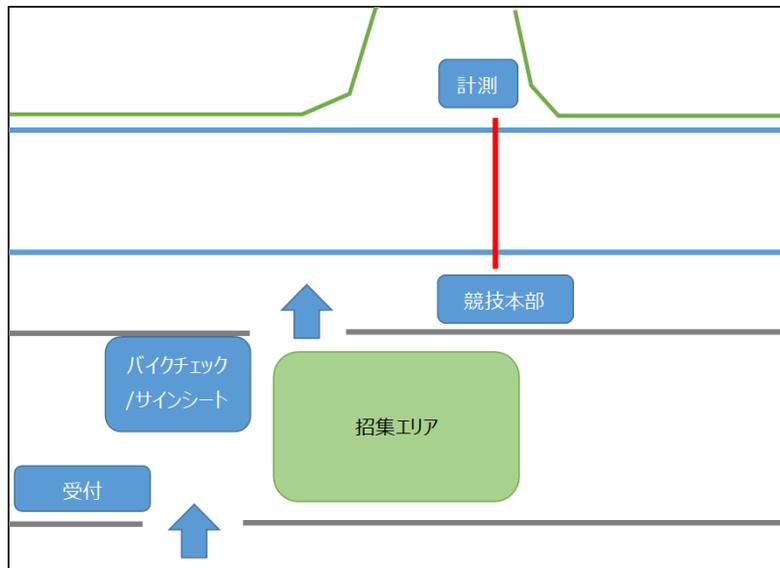


40 m





〈OFFICIAL ZONE〉



- ・競技本部
- ・計測
- ・バイクチェック/サインシート
- ・受付(チップ回収)
- ・招集エリア



公園内利用について

- ・園内でのアップ走行は公園利用者の安全配慮のため禁止とする。
- ・指定駐車場以外は一般利用者用のため駐車を禁止する。

第4回 JBCF しゅうなんクリテリウム 大会特別規則

Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

A. 第4回 JBCF しゅうなんクリテリウム

一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う。

B. チームカー

チームカーの運用は行わない。

C. 救急処置

最寄りの二次救急対応病院

徳山中央病院

山口県周南市孝田町1番1号 電話番号 0834-28-4411 (代表受付)

※状況により別の病院に搬送される場合もあります。救急搬送時はチーム等の関係者が付添う事。

※レース会場では応急手当以外の処置は行いません。(救護所開設時間：競技開始～競技終了)

Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

ARTICLE 1. / 第1条 主催者

この第4回 JBCF しゅうなんクリテリウムは、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)及び、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規則の下に、JBCFが主催し、山口県自転車競技連盟が競技面を主管して開催される。当大会は、2019年10月12日に行われる。

ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、JBCF2019 加盟登録規程に従い、2019年JBCF時加盟登録完了者が、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のレーティングに従い、JBCF 2019 ロードレースポイント表に従い、ポイントが付与される。(JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYT 第3章参照)

付与されたポイントは、JBCFレースランキングに反映される。

ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、チーム・アテンダントライセンスコントロール、マネージャーズミーティング)について

大会本部は、P.6MAP②の「競技本部」とし、ライセンスコントロール、チーム・アテンダントライセンスコントロール、マネージャーズミーティングの場所と時間については、「大会実施概要 1.スケジュール」に記載の通りとする。

ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と、各種情報は、大会本部近くのインフォメーションボード、JBCFのホームページに掲載する。

ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。

ARTICLE 7. / 第7条 スタート方式について

ローリングスタート方式の個人クリテリウムロードレースとする。

ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポートについて

主催者によるニュートラルサポートは行わない。

ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給について

飲料水、食料の補給は一切認めない。

ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給について

機材交換は、別途案内する会場図にて指定する機材ピットのみ認める。

ただし、機材交換を行った者は競技終了後、検車を受けること。

機材ピットでサポートを行うチームスタッフは、有効なライセンス(以下、日本体育協会自転車競技各級コーチ・各級指導員、JCFまたはJBCFチームアテンダント)保持者であること。

ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて

周回遅れは失格とする。ただし、数名の周回アップはアドバンテージを認める。

ARTICLE 12. / 第12条ニュートラリゼーションについて

(1) 各カテゴリーのレースにおいて、1周回のニュートラリゼーションを認める。

但し、地上もしくは移動審判員により認定を受けない場合はニュートラリゼーションを認めない。
復帰する際には、審判員の指示に従うこと。

(2) ニュートラリゼーションとは、認められる事故であり下記に示す場合である。

① 正当な落車

② パンク

③ 自転車の重要部分の破損

(3) 残り1km以降はニュートラリゼーションを認めない。

(4) ニュートラリゼーションより復帰した直後のスプリント賞は適用外とする。

(5) ニュートラリゼーション中に最後の1kmが始まり競技者が復帰できなかった場合、または最後の1km以降に認められる事故にあった場合、事故時に位置していた集団の最下位の順位とし、同集団の最後尾と同タイムを与える。

ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、主催者による特別な許可のある場合を除き、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ

ペナルティは、JCF競技規則、及び JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYTによる。

ARTICLE 15. / 第15条 表彰

・この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。

(1) P1クラスは実施しない

(2) E1、E2、E3 1位～3位 賞状、副賞 (JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYT)

(3) F 1位～3位 賞状、副賞 (JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYT)

※出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。

※入賞対象者は大会終了時までに受付にて商品を受け取る。受け取り忘れの選手への対応は一切行わない。

・以上に加え、JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYT規定に基づき、各ツアーリーダーが表彰される。

ARTICLE 16. / 第16条 チーム順位

適用事項は無し。

ARTICLE 17. / 第17条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。
各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。

ARTICLE 18. / 第18条 ドーピング・コントロール

ドーピング・コントロールはJCF規則第99条に基づく。